

記入例

【加点申請書（放課後児童対策等事業指導員用）】

(受験者本人記入欄)

受験番号 〇〇〇〇〇〇 名前 塚 まなぶ 生年月日平成14年12月2日

私は以下のとおり、加点対象となる経験があるため、加点（オ）を申請します。

※以下の加点の条件を再度確認し、☑してください。また、活動した事業者名を記入してください。

○活動内容 ☑ 放課後児童対策等事業指導（堺市での経験に限る）

○事業者名 株式会社●●

○活動期間 ☑ 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

○活動回数 ☑ 活動：40回以上

※1日3時間以上の活動を1回と数え、3時間未満の活動については数えません。

忘れずに署名してください。

上記の内容で相違ありませんので、申請します。

なお、活動状況によっては、加点が認められない場合があることを了承します。

申請者署名 令和6年4月13日 塚 まなぶ

※本人記入欄に記入し、署名のうえで、1次筆答試験当日に持参してください。

令和 年 月 日

○事業者名

○活動期間

※令和5年4月1日からある期間を記入すること。ただし、実習等で途中に計上すること。

○総活動時間数

※総活動時間数は把握できると記入すること。  
※活動日数については、1日の活動が3時間未満を1日という扱いも

○特記事項

この欄は記入しないでください。

	確認欄	可否欄	可否の内容
委員会 確認欄	この欄は記入しないでください。		可 活動状況について、特に問題はない。 否 活動に対しての意欲が極端に欠ける態度であり、子どもに対しての姿勢にも問題がある。